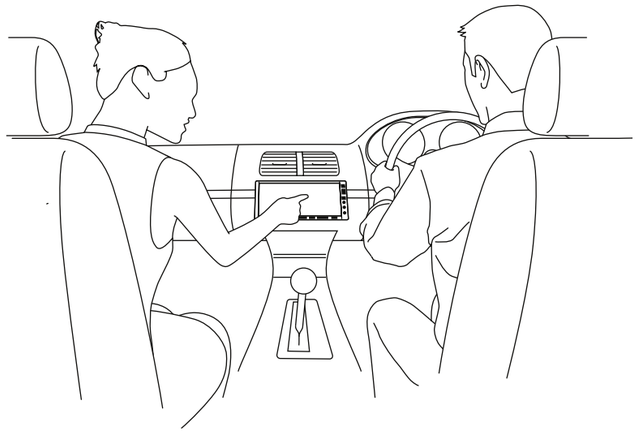
LIFE

車室内空間をもうひとつの居住空間として捉えた場合、そこには満足のいく機能性と美しさが必要だ。
アゼストHDDナビゲーションは、利便性とエンターテインメント性を兼ね備えた新たなカーライフの指針を示している。
もしかしたら、カーライフの変化が、日常のライフスタイルをも変えてしまうかも知れない。

The practical use method

01 7インチ大画面が、生活に彩りを添える。

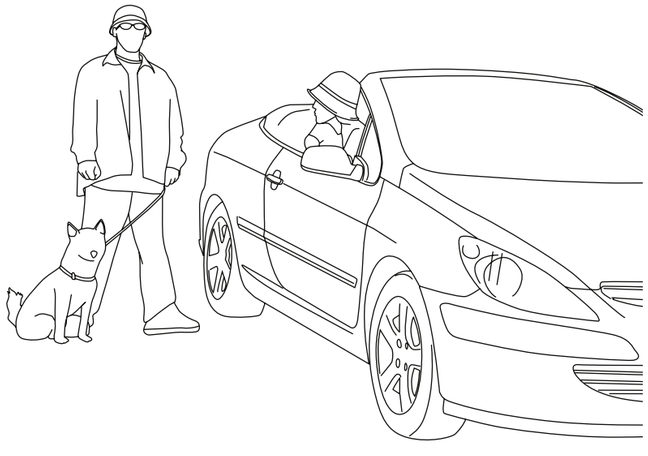
「あっ、このあたりが 駒沢なんだ」と、助手席で彼女が言った。車は渋滞を避けて裏道に入っている。「どうしたの、突然？」と、ぼく。彼女はカバンから1冊の本をめくると、「おいしいケーキ屋さんが雑誌に載ってたの」と電話番号を入力し始めた。どうやらモニターに表示される文字が大きくなったせいで、町名表示が目についたらしい。「どうせこの先でまた渋滞だし、少し回り道してケーキ買って帰ろうよ」と、彼女。「だったら食べていこうよ」と、ぼく。彼女は小さくかぶりを振って、「どうせすぐにバイバイできないで、家の前に車停めて話すんだから、DVDでライブ観ながらケーキ食べよ、自慢の大画面で』。そう言って彼女は笑った。その笑顔に、心に決めていた言葉を言おうとした時、『300m先、右方向です』。ナビの声が邪魔をした。しかたがない、ライブであの曲がかかった時にでも言うか。ダッシュボードに仕込んだ指輪、喜んでくれるかな。



The practical use method

02 リフレッシュドライブに DVD & ミュージックキャッチャー®。

コンソールにスッキリと収まっている7インチ大画面のカーナビ。HDDドライブで駆動する先端ナビゲーション。旦那が気に入って買ったナビだけど、今日は私がそれを使ってドライブに誘うことに。「忙しい」が最近口癖の旦那。確かに帰りも遅いし、なんだか大変そう。休日は寝かしておいてあげたいけど、気分のリフレッシュも大事。そこで、こっそり買った癒し系のDVDを搭載して、私の運転で夕陽を見に岬までドライブ。途中ミュージックキャッチャー®に収録した旦那のお気に入り、クラプトンを流してあげることにしよう。しかも、マイリストでお気に入りをメドレーにまでしてあげた。私ったら素晴らしい嫁！ そして、岬に着いたらゆっくり沈む夕陽を待ちながら、イルカが泳ぐヒーリングDVDを流してあげて、日頃の感謝を現すつもり。いつまでも仲良くいたいな。



Enjoy HDD Navigation!



The practical use method

03 少年の気持ちに戻って カーナビをカスタマイズ。（HDDナビマスター）

久しぶりに少年の心をくすぐられるナビゲーションが出た。男って、いつまでたっても何かをいじくるのが好きな生き物だ。趣味はカメラから始まり、釣り、音楽、プラモデルにカブト虫の養育と、一見バラバラだけど、ぼくの中では一貫している。それは、手をかけて完成させること。いままでのナビでは満足できなかったぼくも、HDDを搭載し、しかもQuick Oneオペレーションとやらで簡単にカスタマイズできるこのナビにはかなり惹かれる。ハードディスクだから可能になったというHDDナビマスターで、収録した楽曲のタイトル情報を取得できたり、デジカメで撮った自慢の釣果を壁紙にできたりもする。もちろん、PCからダウンロードした楽曲だって、MP3再生ができるんだ。ナビ機能だってHDDだから感応速度も優れているし、何ごともダラダラするのが嫌いなぼくにはぴったりだ。さぁて、このナビと一緒に、カメラと釣り竿持って、お気に入りの音楽をメドレーで聴きながら、風の中へ繰りだすぞ。



The practical use method

04 ナビ機能はどこも同じだって?! そんな認識じゃ、時代に取り残されちゃうぞ。（スクエアビュー®）

ぼくはさりげなく自慢のカーナビを指差して言った。「もうすぐ画面に街が映し出されるぜ」。友人たちは一様に不思議な顔をしている。「まぁ、黙って見てなって」。すると、駅前のビル群が大画面に映し出された。同乗している友人達から感嘆の声があがった。驚くのも無理はない。HDDになって初めて実現したリアルで臨場感溢れる描画だもの。眼前を過ぎる景色と同じ光景がナビ画面に映し出される。ついさっき、チェンジャー25台分の容量を誇るミュージックキャッチャー®と、DSPで再現される音の臨場感に驚いたばかりの友人たち。時代の先端を手に入れる快感って気持ち良い。そして、帰りにまた驚かしてあげよう。友人の自宅はあらかじめ登録してある。しかも、メニューは飲み会の時の酔っぱらって陽気にはしゃぐ友人の顔だ。きっと、ドッと笑いがおきて、ドライブがさらに盛り上がること間違いなしだ。

